

こうげブランドを全国へ

生まれてます！
まちのヒット商品

自然の恵みが織りなす豊かな農産物。そしてその素材を活かした加工品など、町内で生産された農産物のブランド化を推進するとともに、インターネットやふるさと納税制度を活用し、業界団体などとの連携により国内外への販路拡大を図ります。

また、農業所得の向上を図るため、品質の向上や複合営農の促進など、アグリビジネスを推進し、新規就農者などの担い手の育成・確保にも取り組んでいます。

「こうげレモン」の

知名度アップに向けて

日々チャレンジ！



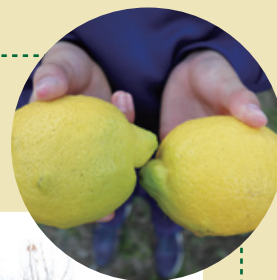
上毛町レモン研究会
小木戸 秀喜さん

国産レモンといえば広島が有名ですが、上毛町は同じ緯度であり栽培ができるのではと考えたのだとか。

特産化に向けレモンの栽培をやらないかと話があり、こんなところでもレモンが育つのだらうかと思いつつも、50本の苗を植えました。シカなどの被害に備えネットを張ったり、水やりや寒さ対策など作業に追われながらもようやくレモンの実がなった時の喜びは忘れられません。2019年にレモン研究会を発足し、マイヤー、リスボン、ユレカの3品種のレモンの特産化を進めています。近年、レモンの木も成長し、出荷できるようになってきました。今後も「こうげレモン」の知名度アップと、よりよい品質の商品をお届けできるようにチャレンジの輪を広げ、新しい産業につなげていけたらと思っています。

ふるさとの農産物を収穫

総合学習の取り組みでは、唐原小学校6年生の児童が収穫体験に訪れます。小木戸さんから栽培に至った経緯や苦労などの説明を受け、レモンに対する認識を深めています。



上毛産レモン使用！ ピッツェリアフィエロ イチオシメニュー！

上毛産レモンとルッコラのピッツァはオープン当初からの大人気メニュー！



かぼちゃが上毛町の特産品になるように

北海道でかぼちゃを栽培する専門農業家です。上毛町からの依頼を受け地元生産者の皆さんと高品質なかぼちゃ栽培に挑戦しています。初夏と冬の2回収穫を行い、贈答用や、かぼちゃペーストなどの加工品として全国に送られています。今後は町独自の加工商品をお手頃価格で提供できるよう開発していきたいと思っています。

食育
TIME

かぼちゃを栽培し、給食でいただきました



小学校における食育の一環としてABE FARMさん指導のもと、かぼちゃ栽培に挑戦。農業に興味を持ってもらい未来の農家の育成に繋がればと期待は膨らみます。

心にしみる

ふるさとの味

大平柿

大平柿研究会
横山 健一さん



上毛町の風土と手間が育む ブランド柿

「大平柿」は「大平柿研究会」で定めた基準を満たしたブランド柿です。9月中旬から西村、太秋、川底、富有などの品種を出荷しています。川底柿は、江戸時代から栽培されている豊築地区原産の渋柿です。非常に高い糖度があり「あおし」や「干し柿」で本来の甘みを楽しむことができます。

古くは小倉藩藩主
細川忠興公に
献上された
記録あり！



食育
TIME

あおし柿づくり体験



川底柿の歴史や渋抜きの方法などを教えていただき「あおし」の作業を体験。渋い柿がどうして甘くなるのかなど食文化への興味がわいてくる授業を行っています。

上毛町ふるさと納税

上毛町では、国の基準に基づく指定を受け、ふるさと納税（寄附金）の募集を行っており、日本全国の皆様からたくさんのご支援を頂いています。魅力ある返礼品の開発など、ふるさと納税事業の推進に努め、日本全国に地域の魅力を発信しています。また、子育て支援や教育など、様々な分野において寄附金を活用させていただくことにより、定住人口や交流人口の増加に繋がっていきよう取り組んでいます。



年間を通して大人気商品！ 放し飼いの卵「かぐやひめ」

「その日に産んだ卵はその日のうちに出荷する」をモットーに安心・安全な卵をお届けしています。自社ブランド卵「かぐやひめ」は、昼は放し飼い、夜は平飼いでのびのび飼育した鶏から産まれた卵です。生の卵の本当の美味しさを味わってください。



▲築上鶏卵(株) 古野 庄一郎さん

全国から
たくさんの支援が
届いています！